

安全データシート(SDS)

1. 製品及び会社情報	会社名 所在地 担当者 電話番号 FAX番号 緊急連絡先 作成日	株式会社エーゼット 大阪市鶴見区茨田大宮 1-7-59 営業部 06-6915-3501 06-6915-1202 所在地に同じ 2022/03/22
-------------	--	---

製品名： コメリ パーツクリーナー KR005

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

エアゾール

区分 1

健康に対する有害性

皮膚腐食性・刺激性

区分 2

眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性

区分 2A

生殖毒性

区分 1A

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

区分 3（気道刺激性、麻酔作用）

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

区分 1（神経系、肝臓）

誤えん有害性

区分 1

環境に対する有害性

水生環境有害性・短期（急性）

区分 2

※記載がないものは区分に該当しない、または分類できない。

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険

危険有害性情報

H222: 極めて可燃性の高いエアゾール

H229: 高压容器：熱すると破裂のおそれ

H315: 皮膚刺激

H319: 強い眼刺激

H360: 生殖能または胎児への悪影響のおそれ

H335: 呼吸器への刺激のおそれ

H336: 眠気またはめまいのおそれ

H372: 長期にわたる、または反復ばく露による神経系、肝臓の障害

H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

H401: 水生生物に毒性

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	混合物
成分及び含有量	石油系溶剤(45-65%)、エタノール(1-20%)、噴射剤(LPG)(30-50%)
化学式または構造式	混合物のため特定できない
CAS No.	企業秘密のため非公表

4. 応急措置
- | | |
|------------|---|
| 吸入した場合： | 新鮮な空気のある場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。必要なら医師の手当を受ける。 |
| 飲み込んだ場合： | 口をすすぐ。無理に吐かせない。医師の手当を受ける。 |
| 眼に入った場合： | 水でよく洗う。コンタクトレンズを装着している場合、固着していなければ外す。十分洗浄後、医師の手当を受ける。 |
| 皮膚にかかった場合： | 水と石けんで十分、洗う。衣類が濡れた場合、直ちに替える。濡れた衣類を再着用する場合は洗濯する。
腫れ、痛みが生じる場合、医師の手当を受ける。 |
-
5. 火災時の措置
- | | |
|-------|---|
| 消火方法： | 速やかに容器を安全な場所に移す。
風上から消火する。
消火に棒状の水を使用してはならない。
初期の消火には下記の消火剤を用いる。 |
| 消火剤： | 霧状強化剤、泡粉末、炭酸ガス |
-
6. 漏出時の措置
- | |
|---|
| 保護具（呼吸用保護具、化学防護服、手袋、長靴、眼鏡、マスク等）を
着用する。
風上から作業する。
砂、おがくず、ウエス、新聞紙等に吸い込ませて、回収する。
土壌、河川、湖沼、海域、下水道等に流入しないように注意する。
浸透性及び揮発性があるので、付近の着火源になるものは速やかに取り除く。 |
|---|
-
7. 取扱い及び保管上の注意
- | | |
|-------|---|
| 取り扱い： | 関係法令の定めるところによるほか、以下の点に注意する。
炎、火花または高温体との接触を避ける。
常温で取り扱い、その際、蒸気の吸入、原液の接触に注意する。
屋外か屋内であれば通気性の良い場所で使用する。
長時間の連続使用しない。
必要に応じて保護具を着用する。
使用後は手洗い、うがいを十分する |
| 保管： | 屋内の直射日光が当たらない涼しい場所で保管する。
ふたを必ず密閉する。
ハロゲン類、強酸類、アルカリ類、酸化性物質との接触、同一場所での保管を避ける。 |
-
8. ばく露防止及び保護措置
- | | |
|----------------|---|
| 管理濃度 | 石油系溶剤：設定されていない
エタノール：設定されていない |
| 許容濃度 | |
| 日本産業衛生学会 | 石油系溶剤：設定されていない
エタノール：設定されていない |
| ACGIH(TLV-TWA) | 石油系溶剤：500ppm
エタノール：1000ppm |
| 設備対策 | 排気装置を設けるか通気性を良くする。
身体洗浄、うがいができる洗浄設備を設置する。 |
| 呼吸用保護具 | 必要であれば防毒マスクを着用する。 |
| 保護眼鏡 | 必要であれば着用する。 |
| 保護手袋 | 長時間、または繰り返し接触する場合、耐油性のものを着用する。 |
| 保護衣 | 長時間にわたって取り扱う場合、または濡れる場合には耐油性の
長袖作業服等を着用する。 |
-

9. 物理的及び化学的性質

外観等	無色透明液体
蒸気圧	データなし
密度	約 0.70g/cm ³ (15°C)
溶解性	水に不溶
引火点	21°C未満
発火点	データなし
爆発限界	データなし

10. 安定性及び反応性

可燃性	あり
安定性	安定
反応性	強酸化剤との接触を避ける。

11. 有害性情報

刺激性	眼に対して蒸気、液ともに刺激性があり、皮膚に対しても刺激性がある。繰り返しの接触により脱脂症状を生ずる。
急性毒性	経口 石油系溶剤 LD ₅₀ >15800mg/kg(ラット) エタノール LD ₅₀ >6200mg/kg(ラット)
慢性毒性	混合物の分類に基づき危険有害性区分を分類した。
発がん性	有用なデータなし
感作性	有用なデータなし
変異原性	有用なデータなし
生殖毒性	混合物の分類に基づき危険有害性区分を分類した。

12. 環境影響情報

分解性、蓄積性、魚毒性：混合物の分類に基づき危険有害性区分を分類した。

13. 廃棄上の注意

廃棄物処理法に従って自ら処理するか、産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合、そこに委託して処理する。

14. 輸送上の注意

国連番号	1950
品名	エアゾール
国連分類	クラス 2.1

容器に漏洩、破損のないことを確かめ、荷崩れを起こさないよう確実に積み込む。
さらに関連法令に従った措置も講じる(品名、数量、火気厳禁の表示、消火装置の設置
積み重ねの高さは 3m 以下にする等。)
第 1 類及び第 6 類の危険物及び高压ガスと混載しない。

15. 適用法令

消防法	第 4 類第 1 石油類 危険等級 II
労働安全衛生法	通知対象物：ヘキサン、エタノール、ブタン(噴射剤) 表示対象物：ヘキサン、エタノール、ブタン(噴射剤)
P R T R 法	非該当
廃棄物の処理および清掃に関する法律	産業廃棄物規制 (拡散、流出の禁止)

16. その他

- 参考文献
1. 化学品の分類及び表示に関する世界調和システム(GHS)改訂 8 版 (2019)
 2. 日本規格協会 JIS Z 7252:2019、JIS Z 7253:2019
 3. 独立行政法人 製品評価技術基盤機構(nite) [GHS 関連情報]

4.各原料の SDS
注意事項 この安全データシート(SDS)は入手可能なデータをもとに通常の取り扱いを
想定して作成したものです。
SDS は安全の保証を約束するものではありません。
取扱者は状況に応じて使用してください。
SDS の内容は新たな知見により予告なく変更することがあります。
